

環境保全への取り組み

環境マネジメント

当行は、国際標準化機構の環境マネジメントシステム ISO14001 の認証を取得しており、行内に「環境委員会」を設けて環境担当役員を配置しています。また、環境に対する基本理念として「環境方針」を定めるとともに広報部に「社会環境室」を設置し、全行的な環境保全への取り組みを推進しています。

金融機関としての環境問題への取り組みは、「社会的責任(日常業務での環境への影響軽減)」「環境リスクへの対応」「お客さまの支援」などに分類されます。当行におけるそれぞれの具体的活動は次のとおりです。

●社会的責任

- ・廃棄物の削減、リサイクルの推進
- ・紙の使用量削減、節水、節電の励行
- ・再生紙の積極的使用
- ・環境ビデオの作成など行内教育を通じた環境問題対応および自覚の徹底

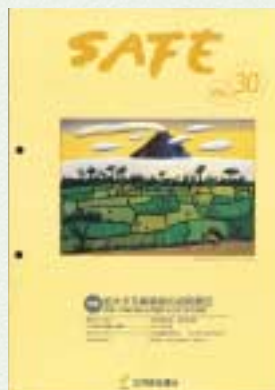


●環境リスクへの対応

- ・「クレジットポリシー」において「環境に著しく悪影響を与える与信は行わない」と規定

●お客さまの支援

- ・SMBCコンサルティング(株)との連携による環境コンサルタントの紹介
- ・環境情報誌『SAFE』を通じた情報提供(隔月発行)
- ・環境対策融資のご案内



また、当行の日常業務のなかで具体的な取り組みを推進するため、「環境マネジメントシステム」を構築し、計画、実行、評価、見直しというサイクルを通じて継続的な改善に取り組んでいます。平成12年度の環境マネジメントシステムの主な実績(旧さくら銀行実績)は次のとおりです。

紙ゴミリサイクル

(当行戸田リサイクルセンター等における平成12年度実績)

- ・リサイクル量 1,275 トン
- ・リサイクル率 88.03%

再生紙利用

- ・広告宣伝物での再生紙利用率41.5%(前期比5.4%改善)
- ・名刺、コピー用紙などへの再生紙利用の積極的推進

紙資源削減

- ・お客さまが明細要否を選択できるよう、ATMの「取引明細」出力の選択化を推進
- ・ITを活用した振込事務処理の電子化を推進し、FAX用紙利用を削減

平成12年度においては、特に戸田リサイクルセンターにおける紙資源再利用促進の成果が評価され、当行は、総理府などが後援する「リサイクル推進協議会」より、金融機関として唯一「会長賞」を受賞しました。

当行は良き企業市民をめざし、今後も一層の環境マネジメント強化に取り組んでいきます。こうした活動を通じて、地球環境保全、社会的信用の向上、環境問題から生じる経済的リスクの軽減に注力します。



戸田リサイクルセンター